

令和5年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース 教授 長谷川収

取組状況	
教育	<p>1. 授業</p> <p>1) 工学実験実習(2年) 材料試験と塑性加工から、幅広く体験をさせられた。数名ではあるが、2年生としては良く考えられたものや、こちらが意図することをよく理解したレポートの提出があった。</p> <p>2) プログラミング基礎(1年) Classroomを通じて、気になるミスにはフィードバックをかけ、全員を合格させることができた。</p>
研究	<p>1. 学会発表</p> <p>1) 中川智貴, 吉原正一郎, 西村尚, 長谷川収: 円筒深絞り加工におけるパンチングシートのひずみ分布評価, 第74回塑性加工連合講演会講演論文集(2023), pp.17-18.</p> <p>2) 小松千洋, 長谷川収, 塩田正彦, 那須祐輔: ウイング式ダイを応用したアルミニウム帯板の面内プレス曲げにおける材料の変形挙動(ポスターセッション) 軽金属学会第145回秋期大会講演概要(2023), pp.431-432.</p>
社会貢献	<p>1. 学会活動</p> <p>1) 軽金属学会 関東支部運営委員会委員, 2005年10月～.</p> <p>2) 軽金属学会 企画委員会委員, 2019年7月～.</p> <p>3) 日本塑性加工学会 東京南関東支部 庶務幹事, 2022年4月～.</p> <p>4) 日本塑性加工学会 令和6年度春季講演会実行委員会幹事, 2023年9月～.</p> <p>2. 地域貢献</p> <p>1) オープンカレッジ: 竹とんぼとPETボトルロケットの講座への協力</p> <p>2) 若手技術者支援講座: 機械設計のための基礎(工作法, 機械要素), 材料加工の基礎(塑性加工, プレス加工実習)</p> <p>3) 技術相談: ホットメルトを用いた高強度合板の製造技術(卒研での引張せん断試験による強度評価)</p>